1 はじめに

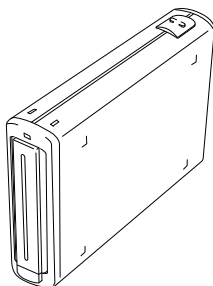
本製品を使用する前に知っておいていただきたいことを説明しています。

パッケージの内容

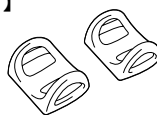
パッケージには、次の物が梱包されています。万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、本体形状はイラストと異なることがあります。

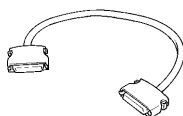
メモ　セット製品（ハードディスク＋SCSIインターフェースのセット）でお買い求めの方へ
本書ではハードディスクのみのパッケージ内容を記載しています。SCSIインターフェースのパッケージ内容、使用方法などについては、SCSIインターフェースのマニュアルを参照してください。

●ハードディスク（本体）．．．．．．．．．．．．．．．1台

●SCSIケーブル（40cm）
（D-subハーフピッチ50ピン凸）．．．．．．．．．1本

●ACアダプタ．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．1個

●縦置き用スタンド．．．．．．．．．．．．．．．．．．．2個

※ ハードディスクを縦置きにするときに使用します。【P23】

●スタックスペーサ．．．．．．．．．．．．．．．．．．．2個

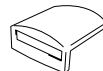
※ ハードディスクを積み重ねるときに使用します。【P26】

●ゴム足．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．4個

※ ハードディスクを横置きにするときに、底面のくぼみに貼り付けます。【P24】

●モードスイッチ切替ドライバ．．．．．．．．．．．．1個

※モードスイッチの切り替えに使用します。

●イルミネーションパーツ．．．．．．．．．．．．．．．2個

※ パープルとグラファイトの2色があります。ハードディスクの電源ランプの上に取り付けます。【P24】

●BUFFALOシール．．．．．．．．．．．．．．．．．．．．1枚

次のページへ続く

●HDDユーティリティCD FOR Windows 1枚

※ 各ユーティリティごとに対応機種や対応OSが異なります。詳しくは別冊「付属CDの使いかた」を参照してください。

※ Apple製Macintoshでは使用できません。Macintosh用スーパーセレクトドライブ・ユーティリティとセキュリティロック・ユーティリティを収録した「HDDユーティリティCD FOR Macintosh」をご希望の方は、弊社備品販売窓口（インターネット）からお申し込みください。

備品販売窓口
http://www.melcoinc.co.jp/qa/3448.html

●付属CDの使いかた 1冊

●ユーザーズマニュアル（本書） 1冊

●ユーザー登録はがき、保証書 1枚

※ ユーザー登録はがきは保証書を切り離した後、必要事項をご記入の上、必ず弊社までご返送ください。また、切り離した保証書は、大切に保管してください。

※ 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。

各部の名称

●前面

●背面

特長

メモ Macintosh用スーパーセレクトドライブ・ユーティリティとセキュリティロック・ユーティリティは、本製品には付属していません。【P8】

スーパー・セレクト・ドライブ機能

ハードディスクを2つまたは3つに分割する機能です。分割した部分は、それぞれ1台のドライブとして機能します。分割には、付属の「スーパーセレクトドライブ・ユーティリティ」を使用します。

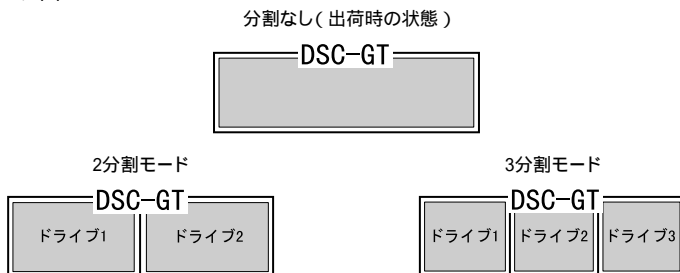
＜分割のイメージ図＞

分割なし（出荷時の状態）

2分割モード

DSC-GT

ドライブ1　ドライブ2

3分割モード

- **1台のDSC-GTを分割して、最大3台のドライブとして使用できます。**
  本体背面のスイッチと付属の「スーパーセレクトドライブ・ユーティリティ」による設定で、本製品を最大3つに分割できます。分割したドライブのうち、任意のドライブだけを認識させたり、認識させる順番を指定することもできます。各ドライブの容量も任意で設定できます。

  ※出荷時は、本製品全体を1つのドライブとして認識されるよう設定されています。

- **1台のパソコンを複数のユーザで使用できます。**
  ユーザによって使用するドライブを切り替えれば、1台のパソコンを複数のユーザで共有できます。ユーザごとにOSやデスクトップ環境などをカスタマイズできます。

- **1台のパソコンで複数のOSを使用できます。**
  分割した各ドライブに異なるOSをインストールすれば、本製品のスイッチを切り替えてパソコンを再起動するだけでOSを変更できます。

  メモ SCSIハードディスクからOSを起動するためには、パソコンがSCSIハードディスクからOSを起動できるように設定されている必要があります。【P28「取り付け後の作業」】

セキュリティ・ロック機能

- **パスワードによるロックが可能です。**
  付属の「セキュリティロック・ユーティリティ」を使用すれば、各ドライブごとにパスワードを設定してロックできます。ロックされたドライブは、パスワードを入力してロックを解除するまでパソコンに認識されなくなるため、他人によってデータを消されたり、覗かれたりすることを防げます。

  ⚠注意
  - **セキュリティ・ロック機能は、ロックしたドライブの機密性を完全に保証するものではありません。あらかじめご了承ください。**
  - **パスワードを忘れてしまうと、ロックしたドライブの内容が見られなくなります。その場合は、弊社修理センターまで修理（有償）をご依頼ください。【P83】**

  使われたくないドライブを隠すときの作業の進めかたは、P14の D を参照してください。

本製品の使いかたを考えよう

本製品は次のような使いかたができます。それぞれの使いかたの特徴を把握し、目的に合った使いかたを決めてください。(○: 長所、△: 短所)

1台のドライブとして使用する

○本製品を使うための準備が簡単です。
分割方法を設定する必要はありません。出荷時設定のままで使用できます。

△本製品の一部だけをロックすることはできません。
「セキュリティロック・ユーティリティ」によるロックはドライブ単位で行われるため、1台のドライブとして使用しているときは本製品全体がロックされます。

分割して3台または2台のドライブとして使用する

○分割したドライブのうち、任意のドライブをロックできます。
例えば本製品を3人で使用する場合、ユーザごとに専用のドライブを作り、それぞれのドライブへのアクセスをパスワードによって管理できます。

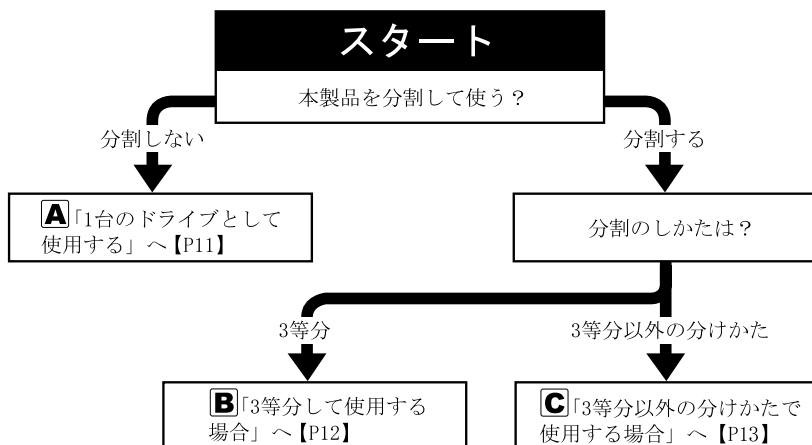
○容量が8.4GBを超えるハードディスクに対応していないSCSIインターフェースやWindows3.1、DOSを使用している場合でも、本製品を分割することによって最大25.2GB(8.4GB×3)まで使用できます。

△1台のドライブとして使うときよりも、本製品を使うための準備が複雑になります。
分割の割合を変えたり2分割して使う場合は、さらに「スーパーセレクトドライブ・ユーティリティ」による設定が必要です。

> **メモ** 3等分する場合はスイッチの設定を変えるだけで使用できます。「スーパーセレクトドライブ・ユーティリティ」による設定は必要ありません。

△SCSI-IDを2つまたは3つ使用します。
各ドライブごとにSCSI-IDが割り当てられるため、連続した2つまたは3つのSCSI-IDが必要です。
(SCSI-IDの使用例:0、1、2)

> **メモ** 1つのドライブとして使用するときは、SCSI-IDは1つだけ使用します。

作業の進めかたを確認しよう

A 1台のドライブとして使用する

本製品のモードスイッチを0に、ブートスイッチを1に切り替える
※出荷時設定（ノーマルモード）です。

MODE　BOOT

▼

本製品のSCSI-IDを設定する【P73】

▼

本製品をパソコンに接続する【P20】

▼

周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにする

▼

本製品をフォーマットする

- **DOS/V機、PC98-NXシリーズ【P30】**
- **PC-9800シリーズ【P51】**

メモ
- 使われたくないドライブを隠すときは、P14の D を参照してください。
- 本製品をMacintoshに接続するときは弊社製接続キットDCK-ADAP（Macintosh用SCSIケーブル、ターミネータ、フォーマッタ）を別途ご購入ください。また、本製品のフォーマットには、DCK-ADAPに付属のフォーマッタを使用してください。

分割して使用する

本製品を分割して使用するときは、3等分する場合と、3等分以外の分けかた（※）をする場合とで手順が異なります。

※ 2分割、または3分割して各ドライブの容量を変更する場合

B 3等分して使用する場合

本製品のモードスイッチを3に切り替える
※ ブートスイッチはどれに設定しても構いません。
（推奨設定:1）

▼

本製品のSCSI-IDを設定する【P73】

▼

本製品をパソコンに接続する【P20】

▼

周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにする

▼

作成した3つのドライブをすべてフォーマットする
- DOS/V機、PC98-NXシリーズ【P30】
- PC-9800シリーズ【P51】

メモ
- 詳しい手順が「2章 とにかく使ってみよう」【P16】にも記載されています。
- 使われたくないドライブを隠すときは、P14の D を参照してください。
- 本製品をMacintoshに接続するときは弊社製接続キットDCK-ADAP（Macintosh用SCSIケーブル、ターミネータ、フォーマッタ）を別途ご購入ください。また、本製品のフォーマットには、DCK-ADAPに付属のフォーマッタを使用してください。

C 3等分以外の分けかたで使用する場合

2つに分割する場合や、3つに分割して各ドライブの容量を変えたい場合の作業手順です。

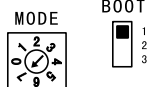
本製品のモードスイッチを7に、
ブートスイッチを1に切り替える

▼

本製品のSCSI-IDを設定する【P73】

▼

本製品をパソコンに接続する【P20】

▼

周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにする

▼

付属の「スーパーセレクトドライブ・ユーティリティ」でドライブをいくつに分割するか、
また分割したドライブの各容量を設定する【P66】

▼

パソコン→周辺機器（本製品を含む）の順に電源スイッチをOFFにする

**⚠注意 本製品の電源スイッチも必ずOFFにしてください。
OFFにしないと、分割の設定が有効になりません。**

▼

分割方法に合わせて本製品のモードスイッチを切り替える

・3分割の場合 　・2分割の場合

▼

周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにする

▼

作成したすべてのドライブをフォーマットする

・DOS/V機、PC98-NXシリーズ【P30】
・PC-9800シリーズ【P51】

メモ
- 使われたくないドライブを隠すときは、P14の D を参照してください。
- 本製品をMacintoshに接続するときは弊社製接続キットDCK-ADAP（Macintosh用SCSIケーブル、ターミネータ、フォーマッタ）を別途ご購入ください。また、本製品のフォーマットには、DCK-ADAPに付属のフォーマッタを使用してください。

D 使われたくないドライブを隠す

メモ ・詳しい手順は【P74】を参照してください。
・セキュリティロック・ユーティリティを使用する前に、ロックするドライブがフォーマットされている必要があります。フォーマットされていないドライブは、フォーマットしてからロックしてください。

周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにする

▼

セキュリティロック・ユーティリティを起動する

▼

ロックするドライブを選択し、パスワードを設定する

▼

セキュリティロック・ユーティリティを終了する

▼

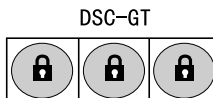
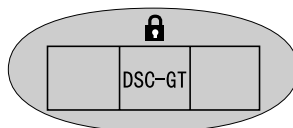
パソコン→周辺機器（本製品を含む）の順に電源スイッチをOFFにする

⚠注意 **必ず本製品の電源スイッチもOFFにしてください。**
OFFにしないと、ロックは有効になりません。

▼

周辺機器（本製品を含む）→パソコンの順に電源スイッチをONにする

スーパー・セレクト・ドライブ機能による分割と、パーティションの作成による分割との違い

・スーパー・セレクト・ドライブ機能によって分割した場合
各ドライブごとにセキュリティ・ロック機能によってロックすることができます。

・Disk FormatterまたはFDISKでパーティションを作成してハードディスクを分割した場合
各パーティションごとにセキュリティ・ロック機能によってロックすることはできません。本製品全体がロックされます。

PC98-NX シリーズで使用する場合

● CyberTrio-NXがインストールされている機種（※）では、CyberTrio-NXをアドバンストモード以外のモードで使用していると、本製品の設定や接続状態の確認ができないことがあります。本製品を接続する前に必ずアドバンストモードに変更してください。

※ CyberTrio-NXは、Windows98/95インストールモデルに標準でインストールされています。CyberTrio-NXがインストールされていると、タスクバーにインジケータ がが表示されます。

メモ CyberTrio-NXのモードの確認方法
タスクバーに表示されているCyberTrio-NXのインジケータ の色で確認できます。

赤	アドバンストモード	設定を変更する必要はありません。
黄	ベーシックモード	アドバンストモードに設定を変更してください。
緑	キッズモード／カスタムモード	アドバンストモードに設定を変更してください。

メモ CyberTrio-NXのモードの変更方法
再起動後もアドバンストモードになるように設定を変更します。

1 [ｽﾀｰﾄ]－[ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ(P)]－[CyberTrio-NX]－[Go To ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄﾓｰﾄﾞ]を選択します。アドバンストモードに切り替わります。

2 [ｽﾀｰﾄ]－[ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ(P)]－[CyberTrio-NX]－[CyberTrio-NX ｾｯﾄｱｯﾌﾟ]を選択します。

3 [CyberTrio-NXのﾌﾟﾛﾊﾟﾃｨ]ダイアログボックスが表示されます。[ｱﾄﾞﾊﾞﾝｽﾄﾓｰﾄﾞ]を選択して[OK]ボタンをクリックします。
詳しい手順はパソコン本体のマニュアルを参照してください。

以上でアドバンストモードに設定されました。
本製品の接続状態を確認した後は、アドバンストモード以外のモードも使用できます。任意のモードに変更してください。

● PC98-NXシリーズのスリープボタンは使用しないでください。
スリープボタンでのサスペンド／レジューム機能（消費電力を減らすための機能）を使用すると、システムが正常に動作しなくなることがあります。

※ サスペンド／レジューム機能によってシステムが正常に動作しなくなったときは、Windows98/95を再起動してください。

CyberTrio-NX

パソコンを使う人の利用するレベルに合わせて、Windowsの操作範囲やアクセスできるフォルダを限定するためのユーティリティです。詳しくはパソコン本体のマニュアルを参照してください。

1 はじめに